

二次分析研究会2016 課題公募型研究 成果報告会

東日本大震災と復興に関する被災者調査データの二次分析と分析方法の検討

■ 日時／場所:

2017年3月30日 (木) 15:00～18:00

東京大学(本郷キャンパス) 赤門総合研究棟5階 549 センター会議室

■ プログラム:

15:00- 開会の挨拶(佐藤慶一/専修大学)

第1部 15:05-16:30

15:05- (1)小林秀行(明治大学)・田中淳(東京大学)・石川俊之(サーベイリサーチセンター)
「傾聴面接調査の意義と課題—「落ち着き」概念を手掛かりとして」

15:20- (2)堤 孝彰(東京成徳大学)・増田勝也(東京大学)
「傾聴面接調査の全体像と属性による差異の可視化—テキストマイニングによるインタビュー・データの分析の試み」

15:35- (3)森 一平(帝京大学)
「災害復興における「落ち着き」概念の分析—エスノメソロジーの立場から」

15:50- (4)佐藤 香(東京大学)・仁平典宏(東京大学)
「KJ法による傾聴面接調査の分析」

16:05- (5)佐藤 慶一(専修大学)
「グラウンデッド・セオリー・アプローチ(GTA)から見る傾聴面接調査」

<15分休憩>

第2部 16:35-17:45

公開討議 司会: 仁平典宏(東京大学) 佐藤慶一(専修大学)

「二次分析の課題と可能性／分析手法の比較検討」

17:45- 総括(田中 淳/東京大学)

17:50- おわりに(佐藤 香/東京大学)

■ 事前の申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。

■ お問い合わせは、s-analysis@iss.u-tokyo.ac.jp まで